

City Life NEWS

全国で注目される施策や課題は、地域で暮らす私たちにどう影響するのか?身近に起きた出来事やトレンドなど、幅広い分野のニュースを紹介していきます。ネットでもさまざまなニュースを紹介しています。

シティライフNEWSで検索

特別編

知っておきたい 自分の住む町の手当て・助成金

各市町村には、市民が生活する上での負担を軽減するさまざまな助成制度がある。申請しなければ助成金・給付金が受け取れないため、利用できる制度はぜひ知っておきたい。今月号は特別編として各市の主な助成制度の内容や特徴的な取り組みについて紹介する。一部の助成金を紹介しており、条件等を省略しているため、詳細は各市に問い合わせを。



吹田市



育児に関しては、妊娠・出産から幼児・小・中・高とまんべんなく支援が用意されている。特に高校生には、本人が学業に励む思いを自書して申請することで支給される支援金がある。また、集合住宅を花で彩るための助成制度など市民が住みよいまちづくりに取り組んでいる。



豊中市



豊中市では「みどり豊かなまちづくり」を推進し、生垣緑化や保護樹、松くい虫防除に対する助成金制度が提供されている。地域の貴重な財産である自然を守るため、市民の自発的な取り組みに対しての助成が充実。市民主体のより良いまちづくりが推進されている。



箕面市



「子育てしやすい日本一」を目指す箕面市では、特に子育て世代への補助が手厚い。中でも、子どもの医療費助成は今年度から高校卒業年齢までに大幅拡大。全国でもトップクラスの水準となる。また、市が子育て応援幼稚園と位置づけた私立幼稚園と認定こども園(幼稚園)には、公立幼稚園と同等の保育料で利用可能。府内トップの補助額を交付している。



池田市



池田泉州銀行による出産祝い品やダイハツ工業株式会社による新車の無償貸与など、地元企業とタイアップした手当てが特徴的。官民一体となって少子化対策に取り組み、「子ども・子育て支援日本一のまち」を目指している。また、高齢者のサポートも手厚い。

- 子育て
- [妊婦健康診査受診券]
妊婦健診を受けた際の費用を補助する受診券を交付。枚数は14枚で、合計101,560円。
 - [助産制度]
経済的な理由で、入院助産が受けられない場合、出産費用(一部除く)を助成する。対象世帯は主に生活保護世帯。
 - [子ども医療費助成制度]
中学校修了前までの子どもの保険診療に係る医療費を助成(小中学生は平成30年4月から所得制限撤廃)。自己負担額は医療機関ごとに入院・通院別で1日500円を月2日まで、3日目以降は無料(自己負担上限額は子ども1人につき2,500円/月)。
 - [私立幼稚園就園奨励費]
国の制度である就園奨励費補助金に加え、私立幼稚園の入園料や保育料に対して市独自の補助金を上乗せして支給する。
 - [吹田市高等学校等学習支援金支給制度]
高等課程に在学中の生徒で、学習用図書 の購入費用など学習支援金の支給を行う。支給額は、月額4,000円。

- 暮らし
- [耐震診断の補助制度]
昭和56年5月31日以前の建築物の耐震診断費用の一部を補助する。
 - [耐震改修の補助制度]
上記木造住宅の耐震改修工事費用の一部を補助する。工事費用または70万円(特定世帯は90万円)のいずれか少ない方の金額を支給する。
 - [耐震設計の補助制度]
上記木造住宅の耐震設計費用の一部を補助する。設計費用の10分の7または10万円のいずれか少ない方の金額を支給する。
 - [葬祭費の支給]
国保加入者が亡くなったとき、葬祭を行った人に3万円を支給。
 - [彩(いろどり)団地助成制度]
集合住宅の入居者を対象に、ベランダを花で飾る取り組みに必要な花苗や土、肥料などの購入費、1戸あたり5,000円を上限に助成する。1棟につき3戸以上の入居者による同時申請が必要。
 - [安心安全ドライブレコーダーの設置補助]
市内の事業者が所有する車両に防犯目的で新たにドライブレコーダーを設置する場合、設置費用の1/2まで補助する(上限1万円/台)。

- 子育て
- [妊婦健康診査]
産婦人科の健診費用を補助する受診券を交付。枚数は14枚で、合計116,840円。
 - [子ども医療費助成制度]
中学生以下の子どもの医療費を補助。自己負担金は医療機関ごとに入院・通院別で1日500円(月2日まで、以降は無料)。
 - [豊中市私立幼稚園児保護者補助金]
国の制度である就園奨励費補助金に加え、私立幼稚園の入園料や保育料に対して市独自の補助金を上乗せして支給する。
 - [私立高校入学支度金貸付あっせん]
私立高校に入学予定の保護者に、1人20万円以内の入学支度金の貸付をあっせんし、その利子を補助する。

- 暮らし
- [既存民間建築物耐震診断補助制度]
昭和56年5月以前の建築物の耐震診断費用の一部を補助する。
 - [木造住宅耐震改修補助制度]
上記木造住宅の耐震改修工事費用の一部を補助する。工事費用の2分の1または100万円(所得により80万円または40万円)のいずれか少ないほうの金額を支給する。
 - [葬祭費の支給]
国保加入者が亡くなったとき、葬祭を行った人に5万円を支給する。
 - [人間ドック・脳ドック]
人間ドックおよび脳ドックを受診する30歳以上の国保加入者に、1年に1度、費用の一部を助成する。
 - [生垣緑化助成金交付制度]
生垣設置工事を行う市民などに、1件につき6万円を限度に樹木代金の3分の2を助成する。
 - [保護樹等助成金交付制度]
樹木を所有する市民などに、2万円を上限に1本あたり1万円を助成する。
 - [松くい虫防除事業助成金交付制度]
松くい虫の防除事業を実施する市民などに、1本あたり2千円～6千円を助成する。
 - [家族介護慰労金]
家族介護者に年間10万円の慰労金を支給する。

- 子育て
- [妊婦健康診査]
妊婦健診費用を補助する受診券を交付。枚数は14枚で、合計10万円。
 - [出産費用の援助]
経済的理由で出産費用の負担が困難な人に、出産費用の一部を補助する。
 - [子どもの医療費助成制度]
高校卒業年齢まで、子どもの医療費を補助。自己負担金は医療機関ごとに入院・通院別で1日500円まで(月2日まで、以降は無料)。
 - [子育て応援幼稚園保護者補助金]
市が子育て応援幼稚園と位置づけた私立幼稚園と認定こども園(幼稚園)に通園している世帯に、保育料が公立幼稚園と同額となるように補助金を支給する(実質保育料月額1万円以下)。

- 暮らし
- [耐震診断費補助制度]
昭和56年5月以前の建築物の耐震診断費用を補助する。
 - [耐震改修設計費補助制度]
上記木造住宅の場合、上限額10万円または耐震改修設計費用の10分の7のいずれか低いほうの額を限度とする(所得制限あり)。
 - [耐震改修工事費補助制度]
上記木造住宅の耐震改修工事費用の一部を補助する。上限額は1戸あたり40万円又は60万円(所得制限あり)。
 - [葬祭費の給付]
国保加入者が亡くなったとき、葬祭を行った人に3万円を支給。
 - [住宅改修費の支給]
要支援1および2、要介護1～5の方を対象に、日常生活の自立を支援する住宅改修に対し、20万円を限度に費用の8～9割を支給する。
 - [防犯カメラ設置費用補助]
防犯カメラを設置する自治会に対して、設置密度が低いエリアへの設置費用を80%補助(他のエリアへの設置は40%補助)する。
 - [防犯灯設置改修費補助金]
防犯灯を設置する自治会に対して、4万円を限度に経費の4分の3以内を補助する。

- 子育て
- [私立幼稚園児保護者補助金]
国の制度である就園奨励費補助金に加え、要件を満たす世帯を対象に、私立幼稚園の入園料や保育料に対して市独自の補助金を上乗せして支給する。
 - [エンゼル祝品支給制度]
出産後、池田泉州銀行より、第1子・第2子には1万円、第3子以上には5万円の積立式定期預金通帳を贈呈。一定の要件あり。
 - [エンゼル車提供制度]
第3子以上を出産した世帯に、ダイハツ工業株式会社の「ブーン」または「トール」の新車を3年間無償貸与する。一定の要件あり。
 - [保育所児童エンゼル補助金の支給]
市立保育所、私立保育所、なかよしこども園、認定子ども園に通う第4子以上の児童に、保育料の全額を支給する。
- 暮らし
- [池田市既存民間建築物耐震診断補助]
昭和56年5月31日以前の建築物の耐震診断費用を補助する。
 - [池田市既存民間建築物耐震改修補助金]
上記木造住宅の耐震改修工事費用の一部を補助。70万円を上限とし、費用の2分の1以内を支給する。
 - [葬祭費の支給]
国保加入者が亡くなったとき、葬祭を行った人に3万円を支給。
 - [結婚祝品利用券の進呈]
婚姻届を出した夫婦に、市内商工業者から結婚祝品利用券を贈呈する。
 - [紙おむつ給付事業]
要介護4以上の市・府民税非課税世帯の高齢者に、1か月あたり1,600円の紙おむつ給付券を給付する。
 - [日常生活用具給付]
おおむね65歳以上の高齢者に、火災報知器の給付や老人用電話の貸与を行う。
 - [緊急通報装置の貸与]
65歳以上のひとり暮らしの方や高齢者世帯へ、緊急ボタンや相談ボタンを押すだけで、消防や健康相談につながる緊急通報装置を自己負担月額500円(生活保護世帯は無料)で貸与する。希望者には、毎月1回程度、市職員の訪問による見守りサービス(無料)を実施。